

令和5年度 ともに未来を創る「くるめっ子」を育成する 金島小学校プラン

《学校の教育目標》

郷土一かねしまーを誇れる「かねしまっ子」の育成

《本年度 学校の重点目標》

協働的に学び、仲間と支え合う子どもの育成

自ら学ぶ意欲をもち、基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、様々な場面で活用することができる。

【つくる力】

自他の考えや思いを大切に伝え合うことで考えを深めようとする。

【つなぐ力】

目標をもち、達成する方法を決めて実行し、振り返りながらあきらめずに挑戦しようとする。

【つらぬぐ力】

学びをつなぐ授業

①学力向上プラン「視点2」に記載

②自分の考えを持ち、想いを表現し合い、考えを深める交流活動の場を計画的・意図的に位置づけた授業や活動を進める。(国語・算数・道徳・行事 毎時間)

【成果指標】「友だちに自分の考えやその訳を話すことができる」と答える児童評価が3.5ポイント以上

③ICTを活用したデジタル教材の利用や情報収集、提示・発信する活動を工夫する。(毎日1回以上)

④クラスルームイングリッシュを毎授業に取り入れ、自分の思いや考えを外国語で伝え合う活動を行う。(外国語 毎時間)

笑顔の先生

①学力向上プラン「視点4」に記載

②会議の目的、提案の内容・方法、時間設定などを見直し、整理・精選を行う。(学期1回)

【成果指標】「わからないときは先生に尋ねることができる」と答える児童評価が3.5ポイント以上

協働する学校・家庭・地域

①家庭・地域と連携して子どもたちの学習習慣の定着を図る。(振り返り週間/学期)

②「スローメディア」「早寝・早起き・朝ごはん」を中心とした基本生活習慣の確立を行う。(重点週間/学期)

③学力向上プラン「視点4」に記載

楽しい学校

①生活アンケート(生活・いじめ、無記名を隔月)、教育相談(学期1回)による実態把握と金島小アクションプランを継続する。

②児童の委員会が主体となったけが防止のポスターや放送等での呼びかけを通して、安全意識の育成(毎学期)を行う。

③集会活動や掃除などの縦割り班活動を通しての自己有用感や集団への帰属意識及び自尊感情の高揚(Q-Uテスト年2回)、SC、SSW等の関係諸機関と連携を図り、生徒指導と児童支援・保護者支援を行う。(毎月)【成果指標】不登校状況及び不登校兆候の解消

【体力向上】

①年間を通して縄とび、鉄棒、持久走に取り組むとともに、怪我防止のために体育の時間にストレッチ運動を行う。(毎時間)

② 金島小チャレンジ広場
(集団遊び・短なわとび:「1校1取組」運動)
・縦割り大なわ集会(3学期)
・体力アップシート活用率:目標 95 %
・スポコン広場登録学級数:目標 2学級

【あいさつ・そうじ・自学自習】

①あいさつの大切さを知らせ、集団登下校で地域の方々へ進んであいさつができるようにする。(毎日)

②縦割り班で協働して掃除を行い、評価する。(毎月)

③「10分×学年+10分」を基本とした家庭学習やスローメディアについてふり返りをする。【学期1回】

基盤として大切にすること(本年度の重点)

【人権・同和教育】 周りの人と関わり合う良さを実感し、自他を大切にするとともに、生きる力としての学力を身につけ、差別を許さず、自ら未来を切り開こうとする意志と実践力を育てる。 [要綱P111~参照]

【特別支援教育】 児童の実態を把握し、共通理解のもと適切な就学ができるように指導、支援を行うとともに、個性を理解し、共に生きる態度を育成する。 [要綱P141~参照]

【キャリア教育】 自他共に認め合い、将来へよりよい生活をつくろうとする態度を育成する。 [要綱P142~参照]